

要 旨

試験委託者

環境省

表 題

p-クロロアニリンのオオミジンコ (*Daphnia magna*)に対する急性遊泳阻害試験

試験番号

No. 2000-生10

試験方法

本試験は、OECD 化学品テストガイドライン No. 202「ミジンコ類，急性遊泳阻害試験および繁殖試験」（1984年）に準拠して実施した。

- 1) 被験物質： p-クロロアニリン
- 2) 暴露方式： 止水式
- 3) 供試生物： オオミジンコ (*Daphnia magna*)
- 4) 暴露期間： 48時間
- 5) 試験濃度(設定値)： 対照区，0.10，0.22，0.46，1.0，2.2，4.6，10，22 mg/L
公比；2.2
- 6) 試験液量： 100 mL／容器
- 7) 連数： 4 容器／濃度区
- 8) 供試生物数： 20頭／濃度区（5頭／容器）
- 9) 試験温度： 20±1 ℃
- 10) 照明： 16時間明／8時間暗
- 11) 分析法： HPLC法

結 果

1) 試験液中の被験物質濃度

被験物質の測定濃度は設定値の±20%以内であり、各影響濃度の算出には設定値を採用した。

2) 24 時間暴露後の結果

半数遊泳阻害濃度 (EiC50) : 4.34 mg/L (95%信頼区間 : 2.49～9.20 mg/L)

最大無作用濃度 (NOECi) : 0.10 mg/L

100%阻害最低濃度 : >22.0 mg/L

3) 48 時間暴露後の結果

半数遊泳阻害濃度 (EiC50) : 0.314 mg/L (95%信頼区間 : 0.256～0.385 mg/L)

最大無作用濃度 (NOECi) : 0.10 mg/L

100%阻害最低濃度 : 2.20 mg/L